

むさしデンタルオフィス通信

2011, 9 Vol.49

皆さんこんにちは。今回の通信担当は院長の武蔵です。おかげ様で、むさしデンタルオフィスも開業して 5 年目を迎えます。当院へ通院している患者さん、仕事を一緒にしてくれている業者さん、地域の方々、皆さまのお力があることをありがとうございます。これからも少しでも皆さまのお役に立てるようがんばってまいります。



インプラント

この通信でも何度か取り上げさせていただきましたがインプラントについてももう一度考えてみましょう。

1. なぜインプラントが良いのか？

一番の大きな理由は残っている歯を守る為です。

歯を失ってしまった場合、一番大きな問題が力のコントロールが出来なくなってしまうことです。ブリッジや入れ歯で治療をすると、将来的に残っている歯に負担がかかり歯がダメになってしまいます。もともと歯は 28 本揃っていて機能しています。それぞれの歯にそれぞれの役割があります。1 本歯が無くなると、その歯の分の負担を他の歯が負わなくてははいけません。特に大臼歯は他の歯で負担を負うことはできません。大臼歯だけで咬み合わせの力の 80%を支えているという報告もあります。残っている歯を悪くしないためにはインプラントが最適な治療法だと考えられます。



インプラント



ブリッジ



入れ歯

2. インプラントは一生持つのか？

残念ながらこの世の中に不変的なものはありません。インプラントもインプラント周囲

炎という歯周病の様な病気になってしまうことがあります。しかしメンテナンス(定期的なお口の中のチェックと清掃)を行うことで、インプラント周囲炎が起こることを防ぐ事が出来ます。残っている歯も含めて定期的にメンテナンスを行っていくことがとても重要になります。

3. インプラントは安全な治療法か？

インプラントは外科処置が必要な治療法です。インプラント以外の治療法との比較になりますが、義歯やブリッジよりは安全な治療法ではないと言えるでしょう。しかし術前のしっかりとした診断を行う事で、外科処置の危険性を最小限にとどめることが出来ます。インプラントだけに限らず、外科的な手術には必ず合併症があります。患者さんもしっかりと説明を聞いてよく相談することが重要です。

患者さんとお話をしていてインプラント治療に関して多くの誤解を持っている事に気がつきました。上記に書いたことの他にも、「インプラントは自分の歯よりも良い」だとか「知人がインプラントを昔やったが3日でダメになった」など、様々なお話を聞きます。偏った情報に惑わされないで、正しい情報を得てください。当院では無料相談を行っておりますので、まずはお話を聞いてください。

世界陸上

今回も期待されていたボルト選手がフライングで失格になってしまい、楽しみにしていた100Mも期待外れの結果になってしまいました。しかし今回の最も注目を集めたのは義足のピストリウス選手ではないでしょうか。残念ながら準決勝敗退に終わってしまいましたが、両脚の義足で世界陸上の基準記録を上回って出場してきたのですからすごいですね。メジャーリーガーにもアボット投手という片腕のピッチャーがいましたが、努力は必ず報われるのですね。室伏選手も金メダルを取りましたが、日本の選手もまだまだがんばれ。



2011/9						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

2011/10						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

むさしデンタルオフィス
 秋田市保戸野通町 4-8 1F
 TEL : 018-853-8214
 フリーアクセス : 0800-800-8461
<http://www.musashi-dent.jp>

9月、10月の休診日です。赤字は休診日となります